



Riishiri

博物館だより

リイシリ

令和4年
344号

4 / 23-24

春の探鳥会

日時

① 4月23日(土)

② 4月24日(日)

午前7時30分～9時

集合場所

① 森林公園 駐車場

② 利尻町立博物館 駐車場

開催場所

① 森林公園

② 仙法志・博物館周辺

内容

春は南で越冬していた鳥たちが北の繁殖地まで移動する「渡り」の季節です。利尻で繁殖する鳥の姿やさえずりを観察できるほか、さらに北まで移動する旅鳥たちが利尻島にやってくるた

発行：利尻町立博物館

住所 〒097-0311 北海道利尻郡利尻町仙法志字本町136

電話 0163-85-1411

FAX 0163-85-1282

e-mail riishir@museum.gov.rishiri.hokkaido.jp

め、他の季節には見ることでできないような種を見ることができきます。また、今回の探鳥会では、鳥類標識調査の見学も行い、調査をされている日本野鳥の会道北支部長の小杉和樹さんに鳥類や調査に関するお話もうかがう予定です。鳥類の調査や研究について知ることができる貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

持ち物

・筆記用具

・観察道具（双眼鏡やカメラ、図鑑など）

・フィールド散策に適した靴

・マスク

・長袖・長ズボン（朝の冷え込みに対応できるもの）

※双眼鏡は数台貸出できるものも

ございます。ご希望の方は申し込み時にお知らせください。

申込み

定員は各回先着8名。締め切りは4月22日(金)。

お申し込みの際には参加をご希望の方の氏名、当日の連絡先(携帯電話番号)、参加希望日をお知らせください。メールや電話、博物館ホームページ上のお問い合わせフォームからお申込みいただけます。メールやお問い合わせフォームからのお申込みの際には必ず返信いたします。返信がない場合は、お手数をおかけしますが、改めてご連絡いただきますようお願いいたします。

その他

・雨天・悪天時には中止します。

・マスク着用、手指消毒等の感染症対策にご協力をお願いいたします。体調不良の場合には無理に参加せずに担当者にご連絡をお願いいたします。

4 / 29~

宗谷管内巡回展 北のコウモリ

期間 4月29日～5月29日

場所 利尻町立博物館 ロビー

主催 礼文町教育委員会、利尻富士町

教育委員会、利尻町教育委員

会、稚内市教育委員会、浜頓

別町教育委員会、枝幸町教育

委員会

後援 稚内開発建設部

内容

コウモリは翼状の前肢を使った飛翔ができる哺乳類です。超音波を使った空間把握能力を持つほか、小型ながら長い寿命をもつなどの独自の進化をとげました。現在、北海道から20種のコウモリの生息が確認されており、宗谷からはそのうちの12種が発見されています。この展示ではコウモリたちの姿や生活をご紹介します。日頃なかなか目にすることがない彼らについて知ってみませんか。

5/6~

第二回移動博物館 懐かしの学舎展

場所および期間

交流促進施設「どんと」

5月6日～5月12日

仙法志支所

5月13日～5月19日

時間

午前10時～午後4時

※5月6日は午後1時開始、

5月12日は12時終了

入場料 無料

内容

昨年度、当館では閉校した沓形中学校、久連小中学校、新湊小学校の資料の収集や整理を行いました。資料はクリーニングののちに、ナンバリングされ、その点数や内容の記録が行われました。現在は旧仙法志中学校で保管されています。

今回の移動博物館では、このように収集・整理された資料の一部を公開するほか、当館で

行った作業などについてもご紹介予定です。当時の思い出がまつた資料を間近で見ることが出来る貴重な機会です。ぜひご来場ください。

期間中は会場に学芸員が常駐しています。資料に関する情報や学校での思い出、展示へのご感想をはじめ皆さまのお話をお伺いしたいと考えております。ご来場の際にはぜひお気軽にお声がけください。

群来の季節

今年もニシンが沿岸に來遊し、産卵を行う群来の季節となりました。余市や小樽など、群来が見られた地域もあるようです。今年も群来の情報を当館へお知らせいただけましたら幸いです。



お知らせ

利尻研究41号出版!

利尻研究は当館の研究紀要です。利尻島や道北地域、離島に関する幅広い研究成果を扱っています。今号は16編の論文と21～40号に掲載された論文の目録も掲載されています。博物館で冊子の販売を行っているほか、ホームページでPDF版の公開を行っています。地域での新発見が詰まった1冊です。ぜひご覧ください。

北海道フラスワソン

6月18日・19日には開花している植物の種数を調査するフラスワソンが開催されます。全道で一斉に調査が行われ、北海道新聞やニュースレターでその結果が紹介されます。当館でもこの調査に参加し、利尻島内の開花調査を行います。期間中には植物の観察会の開催も計画しています。散策しながら、様々な草花にふれることができます。興味のある方は博物館までお問合せください。

傷病鳥保護

2021年12月～2022年4月は、2個体の野鳥の保護と回収を行いました。
・スズメ、2月28日、沓形、佐々木陽子さん、動けなくなっていたものを保護。処置後、放鳥。
・ツグミ、4月5日、どんと、村井雅登さん、ガラス衝突死。

リイシリ購読・閲覧

利尻町内の方には無料でお届けいたします。町外の方は1部につき郵送料84円のご負担で定期購読が可能です。メール配信も行っております。定期購読については当館までお気軽にお問い合わせください。

現在の購読件数は利尻町内38件、一般12件、交換5件、メール97件、合計152件(190部)です。なお、本誌は博物館のホームページでも閲覧可能です。最新号のほか、バックナンバーも公開中です。「博物館だより リイシリ」でインターネット検索、もしくは左のQRコードからアクセスしてください。



スマホで
アクセスできます!

